

女性活躍を押し進める団体は、全国各地に組織されていますが、当ネットワークは、それら団体の相互交流や情報交換、連携等を促すことにより、建設産業で働く女性の入職促進、定着を推進することを目的として、平成30年度に始動しました。現在までに31の団体の登録があります。(令和元年7月1日現在)

No.	都道府県	団体名
1	東京都	(一社)日本建設業連合会 けんせつ小町委員会
2	東京都	(一社)土木技術者女性の会
3	東京都	建築設備六団体協議会 設備女子支援ネットワーク
4	東京都	日本建築仕上学会 女性ネットワークの会
5	東京都	(一社)日本造園建設業協会 女性活躍推進部会
6	東京都	(一財)建設物価調査会 チームひまわり
7	東京都	(一社)日本溶接協会 溶接女子会
8	東京都	測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会「ソクジョの会」
9	東京都	(公社)日本建築積算協会 積女ASSAL委員会
10	東京都	(公社)日本コンクリート工学会 コンクリート分野における女性活躍推進普及委員会
11	北海道	北海道プリリアント会
12	青森県	あおもり女性建設技術者ネットワーク会議
13	岩手県	いわて女性の活躍促進連携会議 けんせつ小町部会
14	岩手県	(一社)岩手県建設産業団体連合会 岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会
15	秋田県	あきた建設女性ネットワーク クローバー
16	宮城県	(一社)宮城県建設業協会 宮城建設女性の会2015
17	福島県	(一社)福島県建設業協会 ふくしま建女会
18	東京都	全国低層住宅労務安全協議会 じゅうたく小町部会
19	千葉県	けんせつ姫
20	山梨県	山梨県建設業協会 青年部 けんせつ小町甲斐
21	長野県	(一社)長野県建設業協会 女性部会
22	新潟県	にいがた土木女子会議
23	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 女性部会
24	島根県	しまね建設産業イメージアップ女子会
25	鳥取県	とっとり建設☆女星ネットワーク
26	徳島県	なでしこBC連携
27	愛媛県	(一社)愛媛県建設業協会 女性部会
28	山口県	やまぐち建設産業女性の活躍支援ネットワーク
29	福岡県	けんちくけんせつ女学校
30	長崎県	ながさき建設女子ネットワーク ～よりより～
31	熊本県	熊本県建設産業団体連合会 くまもと建麗会



- ・各々の活動を集約
- ・情報の共有化
- ・好事例の水平展開
- ・相互交流の促進
- ・全国会議(仮)開催

等

「建設産業女性活躍推進ネットワーク」

- 幹事長 須田久美子氏
((一社)土木技術者女性の会
運営委員)
- 副幹事長 酒井一江氏
((一社)日本造園建設業協会
女性活躍推進部会長)
- 副幹事長 籠田淳子氏
(けんちくけんせつ女学院校長)

建設産業

女性活躍推進ネットワークWEB

現在31団体紹介中。随時追加してまいります



全 国

- (一社)日本建設業連合会 けんせつ小町委員会
- 一般社団法人土木技術者女性の会
- 建築設備六団体協議会 設備女子支援ネットワーク
- 日本建築仕上学会 女性ネットワークの会
- (一社)日本造園建設業協会 女性活躍推進部会
- (一財)建設物価調査会 チームひまわり
- (一社)日本溶接協会 溶接女子会
- 測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会 ソクジョの会
- (公社)日本建築積算協会 積女ASSAL (アッサル) 委員会
- けんせつ姫 **NEW**
- コンクリート分野における女性活躍推進普及委員会 **NEW**

北海道

- 北海道プリリアント会

青森県

- あおもり 女性建設技術者ネットワーク会議

岩手県

- いわて女性の活躍促進連携会議 けんせつ小町部会
- 岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会

秋田県

- あきた建設女性ネットワーク クローバー

宮城県

- (一社)宮城県建設業協会 宮城建設女性の会2015

福島県

- (一社)福島県建設業協会 ふくしま建女会

関東地方

- 全国低層住宅労務安全協議会 じゅうたく小町部会

- [けんせつ小町甲斐](#)

長野県

- [\(一社\)長野県建設業協会 女性部会](#)

新潟県

- [にいがた土木女子会議 \(NDJ会議\)](#)
- [\(一社\)新潟県建設業協会 女性部会](#)

鳥取県

- [とっとり建設☆女星ネットワーク **NEW**](#)

島根県

- [しまね建設産業イメージアップ女子会](#)

徳島県・岡山県・和歌山県

- [なでしこBC連携 \(Business Continuity\)](#)

愛媛県

- [\(一社\)愛媛県建設業協会 女性部会](#)

山口県

- [やまぐち建設産業 女性の活躍支援ネットワーク](#)

福岡県

- [けんちくけんせつ女学校](#)

長崎県

- [ながさき建設女子ネットワーク よりより](#)

熊本県

- [熊本県建設産業団体連合会 くまもと建麗会](#)



(一社)日本建設業連合会 けんせつ小町委員会

～会員以外の建設会社の女性活躍も応援しています～

会の概要	
代表者	新井 英雄
代表者の所属	三井住友建設(株) 代表取締役社長
構成員・職種	(一社)日本建設業連合会 会員企業
構成人数	委員数 87 名
設立・沿革	平成 27 年 4 月(委員会設立)

主な活動内容

建設業で働く全ての女性の活躍を支援するために「けんせつ小町委員会」を設立。「けんせつ小町活躍推進表彰」、「セミナー・フォーラムの開催」、「現場見学会」など幅広い取り組みを実施している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

女性技能者が入職したきっかけ、仕事と向き合っている姿などを取材し、「技能者STORY」と題してホームページへの掲載を開始。また、タブレットやスマートフォンで現場の環境を簡単にチェックし、点数化が可能なアプリケーションを作成した。

- けんせつ小町セミナー (6 月、11 月)
- けんせつ小町活躍現場見学会 (7～8 月)
- 「技能者STORY」掲載開始 (8 月～)
- けんせつ小町フォーラム (9 月)
- 現場環境簡易チェック (WEB 版) を公表 (1 月)

令和元年(2019 年)度の活動予定

平成 30 年度末に審査をした「けんせつ小町活躍推進表彰」の表彰式・受賞活動発表会を 5 月に行う予定。

- けんせつ小町活躍推進表彰
- けんせつ小町セミナー・フォーラム
- 「技能者STORY」の掲載
- けんせつ小町活躍現場見学会 (7～8 月)

Message

けんせつ小町活躍推進表彰は会員以外の企業も応募できます。日建連の「けんせつ小町ホームページ」では、会員企業の女性活躍制度の事例や、現場環境整備マニュアルなどの情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。



ロゴマークは、ヘルメットを花びらに見立て、建設業で活き活きと活躍する女性を表現



夏休み期間中に、全国 17 箇所で見学会を開催。多くの女性が働いている工事現場を体感した



左 技能者 STORY

右 現場環境簡易チェック

URL <http://www.nikkenren.com/komachi/>





一般社団法人 土木技術者女性の会



The Society of
Women Civil Engineers

～30年以上にわたり、女性土木技術者が働きやすい環境づくりに取り組む～

会の概要

代表者	渡辺 弘子 (会長)
代表者の所属	月の泉技術士事務所 代表
構成員・職種	土木界で活躍する女性土木技術者・女子学生及びサポーター
構成人数	正会員 349名、学生会員 24名、サポーター190名・20団体 (2019年3月末現在)
設立・沿革	昭和58年任意団体として発足、平成25年11月法人化



毎年6月に実施される総会では、全国から会員が集う

左:会誌「輪(りん)」
右:「Civil Engineerへの扉」

主な活動内容

土木界で働く女性技術者同士の励ましあいや、知識の向上、また働きやすい環境づくりのため昭和58年に発足した会である。北海道、東日本、中部、西日本の4支部を置き、全国規模で総会や見学会、セミナーなどを多数開催。「ドボジョ」の認知向上に大きく貢献してきた。



現場見学会や懇親会、他団体や女子学生との意見交換会など数多く開催

平成30年(2018年)度の活動実績

本会が制作した土木技術者を目指す女性のための就職支援冊子「Civil Engineerへの扉 2017年版」が、(公社)土木学会主催の土木広報大賞2018「審査員賞」を受賞した。また国土交通省主催の建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがい検討委員会にも委員として参加するなど、活動の幅はさらに広がっている。

- 総会を開催、会誌「輪(りん)」を発行(春号、秋号)
- 支部の活動(現場見学会、勉強会、キャリアセミナーなど)
- 他団体や女子学生との交流会、意見交換会を開催
- 『夏のリコチャレ2018 理工系のお仕事を体験しよう!』登録イベントを開催(東京・大阪)
- 外部からの取材、講演、執筆、メディア出演等への対応

令和元年(2019年)度の活動予定

支部ごとに勉強会、見学会、懇親会等を多数企画し、会員間の情報交換や交流をより活発化させる予定。

- 総会の開催、会誌「輪(りん)」の発行(年2回)
- 支部の活動(現場見学会、勉強会、キャリアセミナーなど)
- 第8回アジア土木技術国際会議(CECAR8)における展示ブースの共同出展
- 『夏のリコチャレ2019 理工系のお仕事を体験しよう!』登録イベントの開催(東京・名古屋・大阪)
- 子どものための土木に関する絵本制作の協力 ほか



URL 本会のウェブサイト
<https://www.womencivilengineers.com/>
 Facebookでも情報を発信中
<https://www.facebook.com/WomenCivilEngineers/>
 「Civil Engineerへの扉 2017年版」の電子ブック
https://www.womencivilengineers.com/ce2017_ebook.html

Message 本会には様々な職種の人たちが在籍しています。周囲にロールモデルが不在で、将来に不安をおぼえる女性のみなさんへ。ぜひ一度、本会の活動内容をWebサイトでご覧ください。きっと貴女のキャリア形成の一助となることでしょう。





建築設備六団体協議会 設備女子支援ネットワーク

～建築設備に携わる女性技術者 600 名が連携～

会の概要	
代表者	(一社)建築設備技術者協会 設備女子会
構成員・職種	建築設備六団体協議会(日本空調衛生工事業協会、日本電設工業協会、空気調和・衛生工学会、電気設備学会、日本設備設計事務所協会連合会、建築設備技術者協会)、および設備女子会設備女子会員
構成人数	6 団体 / 設備女子会員 658 名 (平成 31 年 3 月 1 日現在)
設立・沿革	平成 27 年設立 (設備女子会は平成 24 年 11 月発足)

主な活動内容

建築設備技術者協会を中心に設備各団体が協賛する女性技術者のネットワーク組織。全国 8 支部で、講演会や見学会等の交流イベントを多数開催している。業界紙で連載中のロールモデルによる「設備女子からのメッセージ」も好評を博している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

入職支援や就労継続支援につながる企画に加え、各支部相互の連携強化を目的に、本部・支部合同運営委員会を開催した。

- 講演会、現場見学会、交流会等を本部・支部でほぼ毎月開催
- 女子学生の理工系進学を応援する「夏のリコチャレ 2018」へ参加(8 月)
- 大学生向けの出張教室を開催(6 月、9 月、10 月)
- 日刊建設通信新聞に「設備女子からのメッセージ」連載

令和元年(2019 年)度の活動予定

本部・支部ごとに講演会・見学会・交流会を年 3 回程度開催予定である。本部では、全国 8 エリアの運営委員会を招集しての合同委員会の開催を予定。

- 本部・支部における講演会、現場見学会、交流会等の開催
- 身近なロールモデルによる講演とグループ討議の開催
- 大学生等向けの出張教室の開催
- 日刊建設通信新聞に「設備女子からのメッセージ」の継続連載

Message

本会は、同業種や異業種の同世代や先輩・後輩世代とも知り合えるのが何より魅力です。また、最新技術を学ぶ見学会や講演会なども開催しています。あなたも是非参加してみませんか。詳しくは、「設女会」を検索！



設備女子の働き方に関するアンケート結果報告(左)と、「夏のリコチャレ」にて女子高校生に建築設備の説明に使用した技術絵本(右)



(上)女子高校生に建築設備の世界・建築設備業界について「くうき・みず・でんき」を用いて説明
(下)省エネや CO2 削減など最新の建築設備を備えた施まる設や現場を見学する現場見学会



URL <http://www.setsubijoshi.jp/>



日本建築仕上学会 女性ネットワークの会

～「仕上げ」を軸とした職種・会社を越えた交流～

会の概要	
代表者	熊野 康子
代表者の所属	大和ハウス工業株式会社 総合技術研究所 信頼性センター 主任研究員
構成員・職種	運営委員 22 名、建築施工、設計、研究開発、営業技術他
成人数	女性 21 名、男性 1 名(運営委員)
設立・沿革	平成 26 年 1 月設立



建築仕上学会「女性ネットワークの会」のメンバー。左から 2 人目が熊野康子代表

主な活動内容

仕上げに係わる女性技術者の企業を超えた横のつながりとして、平成 26 年 1 月日本建築仕上学会内に設立された組織である。講演会、建築関連の雑誌・新聞、各種展示会への参加など積極的に活動している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

イベントや展示会での出展に取り組んだ。設立 5 周年を迎え、記念本の出版や記念講演会を行い、女性技術者の企業を越えた交流を深めるために活動した。

- リフォーム&リニューアル建築再生展 2018 に参加(5 月)
- KENTEN 2018 に参加(6 月)
- 設立 5 周年記念本「今、建築仕上女子がアツい」を出版(7 月)
- 設立 5 周年記念講演会を実施。全 4 会場で 370 名以上が参加(6～8 月)
- しずおか建設まつりに参加(11 月)



講演会のパネルディスカッションでは、アンケート結果をテーマに、会員の意見交換が行われた

令和元年(2019 年)度の活動予定

引き続き、女性のつながりをより一層深めていくとともに、学生の業界への入職促進を図っていく予定である。

- 第 3 回建築現場で働く女性へのアンケート調査を実施(4 月)
- KENTEN 2019 に参加(6 月 6 日、7 日)
- 第 6 回講演会を開催(6 月 28 日)
- 女子学生の理工系進学を応援する「夏のリコチャレ 2019」へ参加(8 月)



URL <http://www.finex.jp/>

母体となる日本建築仕上学会は、建築の外装材、内装材等を中心とした仕上材料に関する研究発表会、討論会などを実施している

Message

講演会や展示会の演出に参加してみませんか。建築女性が元気になれる企画を考えていきましょう！





(一社)日本造園建設業協会 女性活躍推進部会

～電子会議とオフ会の開催で、意見交換を促進～

会の概要	
代表者	酒井 一江
代表者の所属	(株)淡窓庵 代表取締役
構成員・職種	会員企業の代表者及び従業員（事務職、設計・施工、指定管理）
構成人数	19名
設立・沿革	平成26年



京都の大徳寺孤篷庵で行った勉強会の集合写真

主な活動内容

(一社)日本造園建設業協会の女性部会員が主体となって発足。ネット上の電子会議を利用し効率的な意見交換を図っており、見学会・勉強会、入職促進のための講演会、出前講座等の開催、高校ヒアリング等、造園に係わる多彩な活動を行っている。

平成30年(2018年)度の活動実績

若年者及び女性の入職や定着の促進を図るため、造園建設業の役割・魅力を伝え、理解を促進するためのワークショップやガイダンス等において、小冊子などのアウトプットの活用を推進した。

- 各種見学会、勉強会の開催
- 小冊子を活用した出前講座、ワークショップ等の実施
- 『造園建設業界で働く男前』の取材
- 行政および関係団体が行う女性活躍関連事業への参加、協力

令和元年(2019年)度の活動予定

若年者及び女性の入職や定着の促進に向けた、支援及び情報発信を積極的に行い、意見交換会や勉強会を行うとともに、造園建設業の役割・魅力を伝え、理解を促進するためのワークショップやガイダンス等において、小冊子などのアウトプットの活用をさらに推進する。

- 各種見学会、勉強会の開催
- 小冊子のバージョンアップ
- 小冊子を活用した出前講座、ワークショップ等の実施
- 行政および関係団体が行う女性活躍関連事業への参加、協力

Message 我が部会のメンバーはよく働き、よく語り、時には発言がロックな面々。苔など生えようもないピカピカのローリングストーンズ！です。これからの活躍をご期待ください。



部会活動のアウトプットであり、担い手となる方々への理解を深めるために作成した『造園建設業の仕事入門』(左)と、『女子カアップで二人三脚ワーキング』(右)



北海道総支部で行った出前講座





(一財)建設物価調査会 チームひまわり

～情報提供を通じ女性が輝ける環境作りをサポート～

会の概要	
代表者	宮川 結城
代表者の所属	(一財)建設物価調査会
構成員・職種	(一財)建設物価調査会に所属する女性総合職員など
構成人数	20名程度
設立・沿革	平成27年6月

主な活動内容

建設業で働く女性の活躍を支援するプロジェクトとして、(一財)建設物価調査会が、平成27年6月に結成したグループである。同会発行の『月刊建設物価』やホームページを活用して、女性が活躍する現場、各種施策などの情報を発信している。

平成30年(2018年)度の活動実績

『月刊建設物価』での特集記事は延べ約40件のにのり、現場の取材、中小企業や地方の取組、女性活躍推進に力を入れる団体など多岐にわたる。平成30年度も過去の掲載記事をまとめた小冊子を作成。デザインを刷新し、手に取りやすい誌面作りを目指した。初のノベルティグッズとなる、ネックストラップとキーホルダーも製作し、取材協力者やイベント時に配布した。

- 『月刊建設物価』に掲載する特集記事の作成
- 小冊子の作成と無料配布
- 女子学生の理工系進学を応援する「夏のリコチャレ2018」や建設関係のイベントへの参加

令和元年(2019年)度の活動予定

外部イベントやセミナー参加等で広がったネットワークを生かし、『月刊建設物価』の記事掲載における取材先を全国に広げたい。デザインにもこだわった小冊子を配布する機会を増やし、業界に関わる方のみでなく、進路を模索している中高生などにも手を取ってもらうことで、建設業界を進路の1つと考えてもらえるきっかけとなることを目指す。

- 『月刊建設物価』に掲載する特集記事の作成
- 外部団体等が主催する交流イベントへの参加
- 新しい小冊子の発刊

Message

建設業において、もっと女性が輝ける環境づくりをサポートしたい！という思いで“チームひまわり”を結成しました。今後も色々な場所で取材を行い、チームひまわりの花を全国に咲かせていきます！！是非webをご覧ください。



女性活躍に取り組む建設会社などを取材し、『月刊建設物価』で特集を組んでいる。



左 デザインを刷新したチームひまわり3冊目の小冊子
右 ネックストラップとキーホルダーをノベルティグッズとして製作



URL <https://www.kensetu-bukka.or.jp/team-himawari/>





(一社)日本溶接協会 溶接女子会

～女性を溶接の世界に誘^{いざな}う Web サイトを運営～

会の概要	
代表者	栗飯原 周二
代表者の所属	(一社)日本溶接協会 会長
構成員・職種	会員企業の女性技能者など
構成人員数	—
設立・沿革	平成 29 年 6 月 8 日

主な活動内容

平成 29 年 6 月、溶接界への女性進出を支援する専用サイトを開設し、女性溶接技能者の仕事や収入、ライフスタイルなどの情報を紹介。リアルな溶接の世界を伝えることで、女性の溶接界への進出を情報面から支援している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

企業で溶接職に従事する女性のみならず、溶接技術競技会に出場した工業高校生、溶接工学を研究する大学生、DIY ショップで活躍する指導員など幅広い分野で活躍する溶接女子を取り上げたインタビュー記事を多数掲載した。

- 現場で活躍する女性指導者特集を掲載
- 2018 国際ウエルディングショーにてパネル展示、ノベルティ配布を実施(4 月)

令和元年(2019 年)度の活動予定

溶接技能者の有効求人倍率は 3 倍程度となっており、深刻な人手不足の打開が求められている。溶接界に女性を取り込むために、「溶接女子会」の継続的な発信を行うことで、マスメディアや展示会等を通じて溶接のイメージアップを図る予定である。

- 女性向けに溶接技能者資格を分かりやすく解説したコミックを制作
- 溶接技能者資格の取得方法を分かりやすく解説したフロー図をサイトに掲載

溶接女子会



サイトでは、溶接現場で活躍する女性のインタビューを掲載し、溶接の楽しさや魅力を伝えている。



2018 国際ウエルディングショーでは溶接女子ブースを設置。サイトを PR した。

≡ 溶接女子会



「溶接女子会」のトップページ(スマートフォン用)
URL <http://yosetsu-joshikai.jwes.or.jp/>

Messa

溶接の仕事には丁寧さや繊細さが求められる部分が多く、女性に向けた仕事だと言えます。「溶接女子会」では、溶接の仕事の概要や、現場で働く女性の今の姿と将来の可能性などを、分かりやすく紹介しています。





測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会 ソクジョの会

～測量・地理空間情報分野での女性活躍を推進～

代表者	杉森 純子 (委員長)
代表者の所属	朝日航洋株式会社
構成員・職種	測量・地理空間情報分野に従事する女性技術者
構成人員	委員数 14 名
設立・沿革	平成 27 年 6 月 23 日 委員会設立



日本科学未来館で開催された G 空間 EXPO での講演には、多くの方にご参加頂いた。

主な活動内容

(公社)日本測量協会内に設置された委員会として、測量や地理空間情報技術分野に携わる全ての女性を対象に、業務に役立つ情報の発信や、情報交換、親睦を目的としたイベントを開催。女子学生等に、業界への興味をもってもらおう取組も進めている。

平成 30 年 (2018 年) 度の活動実績

業界で働く女性の交流会「ソクジョ Cafe」の開催や、女子学生向けの業界と仕事内容の紹介を行った。また、測量の基礎が手軽に学べる e ラーニングの公開やメルマガ配信も実施した。

- メルマガ配信開始 (4 月)
- シンポジウム、講演会、ソクジョ Cafe の開催 (6 月、11 月)
- 女子学生の理工系進学を応援する「夏のリコチャレ 2018」へ参加 (8 月)
- e ラーニング第 2、3 回を公開 (9 月、3 月)
- 下館工業高校、新潟大学へ訪問 (12 月、1 月)

令和元年 (2019 年) 度の活動予定

女性技術者の交流や、女子学生に向けた PR 活動に取り組む。新たな e ラーニング教材も作成する。

- 第 5 回イノベーション大会にて、セッション開催予定
- 女子学生の理工系進学を応援する「夏のリコチャレ 2019」へ参加予定
- G 空間 EXPO2019 にて、ソクジョ Cafe を開催予定
- 学校訪問 (3 校程度を予定)
- e ラーニング更新データ公開予定、メルマガ配信



平成 30 年 11 月に第 3 回ソクジョ Cafe を開催。測量関連業界で働く女性や、測量業界に興味を持つ女性等、29 名が参加した。



ホームページ上に e ラーニング教材を公開。基本的な内容に加え、いくつかの応用事例を紹介しており、気軽に測量を学ぶことができる。

URL <http://www.jsurvey.jp/jg.htm>

Message

測量・地理空間情報分野の様々な技術・仕事について視野が広がる「ソクジョ Cafe」やイベント・講演会等への皆様の参加をお待ちしております。





(公社)日本建築積算協会 ア ッ サ ル 積女 ASSAL 委員会

～女性積算技術者の交流・スキルアップを支援～

会の概要	
代表者	前田 伸子 (委員長)
代表者の所属	公益社団法人日本建築積算協会
構成員・職種	ゼネコン・設計事務所・積算事務所の積算技術者等
構成人員	10名
設立・沿革	平成 27年 5月設立

主な活動内容

建築積算分野に携わる女性(積女)たちにとって、行動力、体力、技術力のある「よき相談者・助言者」となり、同時に建設業に携わる女性が交流する場や、スキルアップの場を提供する。積女を目指す学生を応援するほか、男性の参加も歓迎している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

業務知識向上のための勉強会や、学生を対象とした「建築積算」出前講座の開催、他団体との合同の現場見学会も開催した。また、日本建築積算協会の地方支部における積女 ASSAL 委員会の発足を進めた。

- 九州支部にて第1回、第2回勉強会&茶話会を開催(5月、10月)
- 北海道支部にて「NHK新札幌放送会館建設工事」を見学(6月)
- 東海北陸支部にて「ASSAL とうかいミーティング」を開催(8月)
- 広島工業大学、東京工芸大学、前橋工科大学にて出前講座を実施(6月、11月、12月)

令和 元年(2019 年)度の活動予定

勉強会や交流会の内容をブラッシュアップしていく他、建築積算業務を知ってもらうための大学への出前講座、他団体とのネットワークづくりなどを引き続き実施する。また、本部では個人正会員入会促進のため、今年度中に記念キャンペーンを計画している。

- 東北支部主催の積女 ASSAL & 建築積算士若手技術者合同勉強会「内装工事勉強会」(5月15日予定)
- 本部主催の記念キャンペーン交流会&勉強会(6月～7月予定)
- 関西支部主催の積女 ASSAL 現場見学会&工場見学会

Message

行動力 (Action)、体力 (Strength)、技術力 (Skill)、助言者 (Adviser)、女性 (Lady) の頭文字から名付けた ASSAL 委員会。現役の“積女”だけでなく、建築積算に興味を持つ男女全ての方のご参加をお待ちしています。



積女 ASSAL 委員会主催の勉強会の模様。女性だけでなく、男性の参加者も受け入れている。



地方支部における委員会活動の様子。全国大会の開催も視野に、協会の各支部で活動がスタートしている。



URL <http://www.bsij.or.jp/>



けんせつ姫

～女性が建設現場で働くカッコ良さと魅力を発信～

会の概要	
代表者	柴田 久恵
代表者の所属	土佐工業株式会社 代表取締役兼編集長
構成員・職種	建設業界で働く女性技術者・技能者
構成人数	3名、他建設業有志
設立・沿革	平成25年秋より活動



現場で働く女性達を紹介したフリーペーパー『けんせつ姫』は、タウン誌・フリーペーパー大賞の最優秀賞にも選ばれた。

女性向け作業着の製作や、建設業界で働く女性たちに焦点を当てた冊子の発行など、学生へ、現場でホコリにまみれながらも一生懸命働く先輩の姿を見て、「カッコいい！」と仕事の魅力を感じ建設業界に飛び込んでもらうための活動を展開している。

平成30年(2018年)度の活動実績

女性目線で機能性を追求した、独自開発の作業着「けんせつ姫」の販売や、建設業に関係する様々な女性の活躍を紹介するフリーペーパー『けんせつ姫』の発行、建設現場で働く女性たちが本音で語り合う「けんせつ姫座談会」の開催などに取り組んだ。

- 「第1回けんせつ姫座談会」を開催。11名が参加(4月)
- 『けんせつ姫』編集長が、厚労省千葉労働局主催の「建設業における女性活躍推進シンポジウム」に登壇(8月)
- 「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2018」企業誌部門で『けんせつ姫』が最優秀賞受賞(12月)
- 『けんせつ姫』第2号を1万部発行(2月)



『けんせつ姫』発行を記念して開かれた座談会には、11名もの女性が参加し意見交換が行われた。(前列中央が代表の柴田久恵氏)

令和元年(2019年)度の活動予定

引き続き座談会の開催や冊子の発行に取り組む。フリーペーパー『けんせつ姫』は、主に関東地方の工業高校や建設関係の学科がある大学、職業訓練校などを通じ無料で配布する。

- 「第2回けんせつ姫座談会」を開催(4月)
- 『けんせつ姫』第3号発行(2月)

Message 女性技術者・技能者の皆さん、危険と隣り合わせで、全身ホコリに包まれてしまう建設現場ですが、そこで皆さんが一生懸命働く姿は素敵です！冊子を通じ、私たちと一緒に学生達に“先輩”の姿と声を届けませんか？



URL <https://www.tosa-c.com/kensetsuhime.html>



CASE 31

(公社)日本コンクリート工学会 コンクリート分野における女性活躍推進普及委員会

～女性活躍推進に向けた提言・行動計画を検討～

会の概要	
代表者	須田 久美子
代表者の所属	鹿島建設株式会社 土木管理本部 土木企画部 ダイバーシティ・働き方改革担当部長
構成員・職種	コンクリートに関わる女性研究者、技術者、技能者、学生など
構成人数	約 300 名
設立・沿革	平成 29 年 4 月



3 日間にわたるコンクリート工学年次大会 2018 (神戸)にて、「コンクリート分野における女性活躍推進セミナー」を開催

主な活動内容

技術系、研究系だけでなく、事務系、経営系も含めたコンクリート業界に係る女性たちが、多様なワーキンググループを通じて、女性活躍の現状把握、課題分析を行い、女性活躍推進に向けた提言や行動計画を検討している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

「女性会員への調査」、「世の中の動向・企業研究」、「資格」、「ロールモデル」、「若者動向」からなる 5 つのワーキンググループを設置し、アンケート調査、ヒアリング等を実施。これらの結果を分析し、女性活躍推進への取組意欲、提言及び今後の課題等を報告書にとりまとめた。

- 第 3 回本委員会の開催(2 月)
- 主査会の開催(5 月、9 月、11 月、1 月)
- 委員会報告書を作成

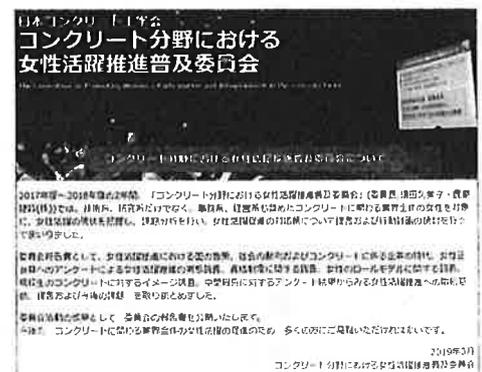


5 つのワーキンググループを設置し、女性活躍推進への提言等をとまとめた委員会報告書

令和元年(2019 年)度の活動予定

コンクリート工学年次大会 2019(札幌)にて開催するセミナーでは委員会報告、及びパネルディスカッションを予定している。

- コンクリート工学年次大会 2019(札幌)において「コンクリート分野における女性活躍推進セミナー」を開催(7 月 11 日)
- 連絡協議会(名称未定)の設置を検討



URL <http://www.jci-net.or.jp/j/jci/study/promoting/index.html>

Message

技術系、研究系、事務系、経営系といった枠にとらわれず、コンクリートに係る業界全体の女性で力をあわせ、女性活躍推進に取り組んでいきましょう。





北海道ブリリアント会

～地域の工務店で活躍する女性たちの交流の場～

会の概要

代表者	石山 かほる
代表者の所属	株式会社石山工務店 専務取締役
構成員・職種	「北海道スーパーウォール会」に所属する工務店の女性社員
構成人員数	18名
設立・沿革	平成27年1月27日設立



第1回ワークショップ「広告チラシ研究会」を開催した

主な活動内容

(株)LIXILの高気密・高断熱工法を扱う北海道地区の工務店が組織した女性部会。地域の工務店を支えている女性スタッフの、能力向上と仲間づくりを後押しする組織として、気楽に参加でき、親睦を深めながら共に学びあえる交流の場を提供している。



第2回ワークショップでは、スーパーウォールパネル工場を見学

平成30年(2018年)度の活動実績

工務店で働く女性スタッフが自分の将来像を描けるように、「女性が活躍する姿」が学べる取組を展開。会員企業相互の視察やワークショップ、仕事に役立つ研究会や見学会などを実施した。

- 2018年度北海道スーパーウォール会年次大会(4/12)
- 第1回ワークショップ「広告チラシ研究会」(7/26)
- 全国優秀会員様視察会 in 鹿児島(9/5～7)
- 全国スーパーウォール会合同戦略委員会(11/15)

令和元年(2019年)度の活動予定

引き続き、会員企業相互の視察や合同戦略委員会を開催し、北海道内外のネットワーク強化へ取り組む予定である。

- 2018年度北海道ブリリアント会期末総会(4/11)
- 全国スーパーウォール会年次大会(東京)ランチミーティング(6/27)
- 北海道ブロック「ブリリアント・レター」配信(11/20)
- 外部講師研修会(1/23)
- 2019年度末総会(3/26)



「女性と男性の心理」がテーマとなった、外部講師による研修会

Message

女性の活躍状況を実際に目にしたり、先進事例・役立つ事例を学ぶことは、自らの会社や働き方を見直す良いきっかけとなっています。交流を通じて、お互いに相談やアドバイスのできる関係を育みましょう！





CASE 01

あomorい 女性建設技術者ネットワーク会議

～青森県の建設産業で働く女性の活躍を支援～

金の概要	
代表者	植村 房恵
代表者の所属	株式会社みどり 工事部 土木二課
構成員・職種	青森県内の建設産業で働く女性の技術者・技能者、職員等
成人数	58名 (H31.3.31 現在)
設立・沿革	平成 27 年 10 月 23 日設立



ホームページでは、動画を交えて団体や活動を紹介
URL <http://aomorikensetuko.com/>

主な活動内容

青森県の建設産業に係わる女性技術者・技能者が中心になり平成 27 年 10 月に設立されたネットワーク。「女性活躍への理解の促進」、「女性が活躍できる環境の整備」、「地域建設業における女性活躍の発信」をキーワードに活動を実施している。

平成 30 年 (2018 年) 度の活動実績

女子高生との意見交換、現場見学バスツアー、他団体の女性グループとの交流など、年間を通じ建設産業への入職・定着・登用の促進に向けた多彩な活動を展開する。

- 働く建設女子のためのキャリアセミナー (6 月)
- 働く建設女子のための現場見学バスツアー (7 月)
- 女子高生との懇話会 (10 月、2 月)
- 土木技術者女性の会との合同現場見学会・交流会 (2 月)
- 女性活躍事例集の作成・配布 (3 月)

令和 元年 (2019 年) 度の活動予定

インターネットを活用した情報発信の充実を図り、建設産業で働く女性の活躍の幅が一層広がるように応援する等、引き続き多彩な活動を計画している。

- 建設女子のためのキャリアセミナー (7 月)
- 建設女子のための ICT 活用研修会 (8 月)
- 女子高生との懇話会 (10 月)
- 働く建設女子の動画作成・動画投稿サイト掲載
- 女性活躍事例集の作成・配布



八戸市屋内スケート場建築現場の見学会を実施。



工業高校の女子生徒 12 名と、彼女たちが持つ建設業のイメージについて意見交換を行った。

Message

青森県内の建設産業で働く女性であれば参加できます。県内の建設女子とのネットワークを広げ、共に建設業界を盛り上げていきましょう！





CASE 02

いわて女性の活躍促進連携会議 けんせつ小町部会

～県内の建設業女性の「入職促進」「定着」に取り組む～

会の概要

代表者	高橋 純子
代表者の所属	一般社団法人 岩手県建設産業団体連合会
構成員・職種	同連合会の構成会員(正会員 13 団体)及び岩手県
構成団体数	14 団体
設立・沿革	平成 29 年 6 月 28 日設立



親子向け(女性職員含む)現場見学会

主な活動内容

岩手県の建設産業に係わる女性職員が中心になり平成 29 年 6 月に設立。講習会、現場見学会、ドローンや VR などの ICT 技術体験セミナー等を開催している。また情報や写真を気軽に発信することのできる、SNS も開設している。



BIM/CIM 講習会

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

親子向け現場見学会の開催や女性技術者向けの講習会等を実施した。また、ホームページを新たに開設し、建設産業で活躍する女性職員に関する情報を広く発信し、建設業のイメージアップに向けた PR を行った。

- ホームページの開設(5月)
- 親子向け(女性職員含む)現場見学会(7月)
- 女性職員向け現場見学会(9月)
- BIM/CIM 講習会・ICT 技術体験型セミナーの開催(11月)
- 女性活躍のための職場環境づくり等に関する講習会の開催(1月)



ICT 技術体験型セミナー(VR 体験ブース)

令和元年(2019 年)度の活動予定

引き続き、現場見学会や講習会を実施していく。また、開設したホームページを活用し、女性の活躍状況等について情報発信を行う。

- 女性職員及び一般向けの現場見学会の開催
- 技術力向上等に繋がる講習会の開催
- ホームページでの情報発信

Message

岩手県内の建設産業で働く女性職員同士の連携、情報交換に向けた人的交流を進めています。





(一社) 岩手県建設産業団体連合会 岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会

～建設産業での女性活躍を支援する、総合的な取組みを推進～

会の概要

代表者	高橋 純子
代表者の所属	(一社) 岩手県建設産業団体連合会
構成員・職種	(一社) 岩手県建設産業団体連合会会員・経営者等
構成人数	13 支部 188 名
設立・沿革	平成 4 年 9 月 10 日

主な活動内容

(一社) 岩手県建設産業団体連合会の会員で構成されている加入事業所の女性加入員を対象に、地区別の地域貢献活動や意見交流会、地元工業高校との懇談会、岩手県の事業等へも積極的に参加して女性技術者の交流の場を作っている。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

広報誌の発行による情報発信、他の女性団体との連携と意見交換、現場研修会、工業高校生徒との就職懇談会等の事業を通じ、建設産業で働く女性の就労環境改善、技能の向上、及び女性の担い手確保に取り組んだ。また、各支部単位で環境美化活動、マラソン大会の給水ボランティア等、様々な地域貢献活動を実践した。

- いわてけんせつ小町部会の現場見学会、研修会へ参加(各 2 回)
- 石川県建設業協会の除雪対応に資する研修視察を実施
- 地元工業高校生徒との就職懇談会開催
- 女性活躍推進セミナー全国大会への参加
- 成年後見制度についての新春研修会を開催

令和元年(2019 年)度の活動予定

広報活動や講習会・研修会の実施、他団体との人的交流、地域貢献活動等に取り組んでいく。人的交流の取り組みとして、東北各県の女性団体による「東北連携会議」の開催、提供を予定している。

- 岩手けんせつ小町部会への参加
- 建設業女性団体東北広域連携会議の開催
- 地元工業高校との就職懇談会の開催
- 研修視察の開催

Message

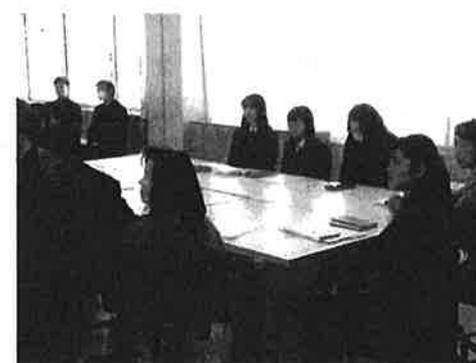
情報発信や他団体との意見交換、見学会・研修会などの活動を柱に、建設産業を、女性にとって魅力ある仕事の舞台とすべく活動しています。



地域イベントへの協力が評価され、同会北上支部は平成 30 年 7 月に社会貢献活動推進月間功労者表彰を受賞



女性活躍推進セミナー全国大会にパネリストとして参加



地元工業高校生徒との就職懇談会





秋田県建設産業担い手確保育成センター あきた建設女性ネットワーク「クローバー」

～地域・業種の垣根を越えた広域ネットワーク～

会の概要

代表者	村岡 陽子、大友 円、千葉 愛
代表者の所属	(株)鈴木土建、秋田瀝青建設(株)、(株)和賀組
構成員・職種	各地域の建設業協会女性部会の会員を中心とする建設産業で働く女性等。
構成人数	団体会員 5 者、個人会員 85 者（平成 31 年 3 月末日現在）
設立・沿革	平成 30 年 10 月 26 日

主な活動内容

「クローバー」は、県内各地域で活動している女性ネットワークの連携を図るために平成 30 年 10 月に設立された連合組織である。建設産業で働く女性の交流やキャリアアップ、情報発信を担うとともに、各地域ネットワークの活動も支援している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

ネットワークの拡大を図りながら、女性活躍に関する情報発信やキャリアアップなどに取り組んだ。

- 「クローバー」の主な活動
 - ・ 講演会とワークショップの開催(10 月)
 - ・ オリジナルキャラクターを活用した PR 活動(通年)
- 各地域ネットワークの主な活動
 - ・ 「よこて建設女子会」の開催(平鹿・SAKURA)(11 月)
 - ・ イベントブースの出展(雄勝・はなこまち)
 - ・ 高校出前説明会への参加(仙北・HANAMARU)

令和元年(2019 年)度の活動予定

- 「クローバー」の主な活動
 - ・ フォーラムや合同視察研修会等の開催
- 「クローバー」の主な活動
 - ・ 建設女子会や研修会等の開催
 - ・ 高校生向け説明会やイベント等への参加

Message

建設産業における女性活躍に取り組んでいる方であれば、誰でも入会できます。男女ともに働きやすい建設産業の実現を目指してあなたも参加してみませんか。



各地域の女性ネットワークを繋ぎ合わせる役割を担う「クローバー」。広く親しまれるようにオリジナルキャラクターも作成。
URL <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/29884>



高校生を対象とする企業説明会で、女性技術者が建設業の魅力 PR。(雄勝建設業協会女性部会「はなこまち」)



工業高校での説明会で、女性技術者が地元就職のメリットを説明。(秋田県仙北建設業協会女性部会「HANAMARU」)





(一社)宮城県建設業協会 宮城建設女性の会 2015

～女性技術・技能者、さらに事務員を含めた幅広い交流を図る～

会の概要	
代表者	武山 利子
代表者の所属	(株)武山興業 専務執行役員
構成員・職種	宮城県建設業協会の会員会社の女性すべて
構成人数	約 800 名
設立・沿革	平成 28 年 2 月 1 日

主な活動内容

平成 6 年に女性技術者の会「リンクス」、15 年には「建設業女性経営者会」を設立した(一社)宮城県建設業協会。「宮城建設女性の会 2015」は、同協会がこうした経験を活かし、女性への入職促進・定着や職場環境の改善などを図るため立ち上げたネットワークである。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

女性の働きやすい環境整備を目指し、女性による交流会や現場見学、現場パトロール、パネルディスカッション等、幅広い活動を実施。女性視点での将来の担い手となる子供たちとその保護者に対するワークショップイベントへの参画も行った。

- 児童館でのワークショップ(8 月)
- 夏休み 2018 宿題・自由研究大作戦 出展(8 月)
- 女川原発現場見学会(11 月)
- ゼロ災安全パトロール(12 月)、合同パトロール(2 月)
- 各種勉強会・交流会

令和元年(2019 年)度の活動予定

児童館等、子ども向けワークショップを継続実施するとともに、子どもや保護者向けイベントで業界の魅力発信を戦略的に展開する。NEXCO 東日本等女性団体との関係による現場見学や意見交換等の活動を予定。

- NEXCO 東日本女性技術者による現場見学会及び意見交換会(5 月、10 月)
- 夏休み 2019 宿題・自由研究大作戦 出展(8 月)
- 夏休み・秋休み親子現場見学会(8 月～10 月)
- ゼロ災安全パトロール(12 月)、合同パトロール(2 月)
- 勉強会・交流会

Message

建設業で働く女性の視点で、若者や女性等が入職・定着できる環境作りを目指しています。思い切って建設業に飛び込んでほしいです。



夏休み宿題・自由研究大作戦に出展。光るドログンゴや、コンクリートを使ったペーパーウエイト作りのワークショップ等を実施。



現場見学会では、導入されている安全対策や現場の様子を学んだ。



厳しい目線で現場の安全を確認する、女性の会パトロール。





(一社)福島県建設業協会 ふくしま建女会

～女性の視点で、男女ともに活躍できる環境整備を目指す～

会の概要

代表者	横山真由美 (代表幹事)
代表者の所属	横山建設工業株式会社 代表取締役
構成員・職種	福島県建設業協会連絡協議会が推薦する女性技術者等
構成人数	8名
設立・沿革	平成30年6月20日発足

主な活動内容

平成30年6月に活動をスタートさせたばかりの、(一社)福島県建設業協会の会員企業で働く女性の会。県内の建設業で働く女性の交流とネットワークづくりを通じて、つながりを深めながら、建設業のイメージアップや担い手の確保に取り組む。

平成30年(2018年)度の活動実績

建設業で働く女性をはじめ、異業種や他地域の女性の会との交流により“つながり”を深める。また自由な活動を通して、業界に携わる女性が働きやすく、活躍できる職場環境の実現を目指す。

- 女性技術者等8名の幹事からなる「ふくしま建女会」が発足(6月20日)
- 「ふくしま建女会」知名度向上のためのロゴデザインの検討
- 女性の目線で安全を学ぶ「危険体感実技研修」の実施(11月30日)
- 将来の女性技術者あつま〜れ!「ふくしま“けんせつ・どぼく女子”座談会」協力

令和元年(2019年)度の活動予定

引き続き、会のメンバーと交流を深めながら活動予定。



平成30年6月20日、女性技術者等8名の幹事からなる「ふくしま建女会」が発足。会員は募らず、実施事業に参加協力してもらう形式を予定



女性の目線で安全を学ぶ「危険体感実技研修」を実施した



URL <http://www.e-fukuken.or.jp/>

Message

女性の目線から業界に変化をもたらし、建設業のイメージアップと担い手の確保、そして男女ともに活躍できる環境づくりに貢献できれば、と考えております。





全国低層住宅労務安全協議会 じゅうたく小町部会

～低層住宅建設現場特有の課題解決に取り組む～

会の概要	
代表者	前田 直子
代表者の所属	大和ハウス工業(株) 両毛支店 集合住宅工事課 課長
構成員・職種	ハウスメーカーに勤務する女性技術者(現場監督)等
構成人数	約 80 名
設立・沿革	平成 28 年 4 月 1 日

主な活動内容

全国低層住宅労務安全協議会が、平成 28 年 4 月に設立した住宅現場で働く女性技術者(オブザーバーとして男性も参加)の集まりである。「住宅版快適トイレ」の推進や女性用フルハーネスの開発補助など、低層住宅の建設現場に潜む特有の課題を抽出し、改善・解決に取り組むとともに、学校キャラバンや様々な交流イベントに参加し、建設業の魅力を紹介し続けている。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

「住宅版快適トイレ」推進への取り組みを行政や建設業界に発信し、普及に努めた。また「学校キャラバン」や「建設まつり」等のイベントでは、子どもたちに住まいづくりの魅力を伝え、将来の担い手発掘に繋がる活動を積極的に行った。

- 講演や寄稿による活動内容の発表(6 月、7 月等)
- 「住宅版快適トイレの推進」「キャリアアンケート」に係る論文を発表(9 月)
- しずおか建設まつりに出展(11 月)
- 国土交通省主催の「学校キャラバン」に参加(9 月、12 月)

令和元年(2019 年)度の活動予定

「住宅版快適トイレ」や熱中症対策グッズ等、現場用環境備品の整備の強化、他の女性活躍推進団体との交流を通じた幅広い働き方の提案、学生に向けた女性のキャリア紹介等の魅力発信を行う。

- 女性用の熱中症対策グッズなどの開発
- 各種講演会やイベントへの参加
- キャリアアンケートの実施分析による働き方改革への提言
- 学生への建設業の魅力を発信

Message

全国の女性技術者の皆さん、「じゅうたく小町」とぜひ一緒に活動しましょう。そして、働きやすい職場を仲間と共に作り上げていきましょう！

「こまりん」です



イメージキャラクター



じゅうたく小町
ロゴマーク



部会メンバー



「学校キャラバン」では、約 120 名の小学生と一緒に指さし呼称を行った



URL <https://www.j-komachi.com/>





山梨県建設業協会青年部会 けんせつ小町甲斐

～PR イベントや合同現場研修会など、多彩な活動に取り組む～

会の概要	
代表者	前嶋 世津子
代表者の所属	昭和建設株式会社
構成員・職種	山梨県内の建設業界で働く女性技術者 (建設業者(土木・建築・設備)・発注者(国・県))
構成人員	16名
設立・沿革	平成29年3月22日発足

主な活動内容

建設現場で働く女性の活躍を後押ししようと、山梨県建設業協会青年部会が設立した組織。県内の建設関連企業で活躍する女性技術者たちが、スキルアップのための勉強会や女性が働きやすい環境づくり、女性の仕事ぶりのPRなどに取り組んでいる。

平成30年(2018年)度の活動実績

「東京外環プロジェクト・女性技術者の会」との合同現場研修を実施し、現場の知識向上や女性同士のコミュニケーションの向上を図った。ICT土工体験講座への参加については、発注者側との意見交換会なども実施した。けんせつ小町甲斐のメンバーとして、専門工事業関係者の他に国の発注機関に加え、山梨県の女性技術職員も新たにメンバーに加わった。

- 第1回「けんせつ小町会議」を開催。新年度の活動内容等を確認した。
- 「第4回建設まつり」への参加・出展・来場者への広報(10月8日)
- 他県女性技術者団体との意見交換会開催(8月、12月)
- ICT土工体験講座等に参加。反省会・勉強会を実施(9月27日)

令和元年(2019年)度の活動予定

担い手確保のため、地元開催の「建設まつり」でのPR活動・拡大したメンバーによる語る会等・若手にわかりやすい動画配信を実施することで、女性の活躍を知ってもらう機会を増やす。

- 第2回「小町会議」開催(6月)
- 県外女性技術者団体との意見交換会の開催
- 情報発信のための動画作成

Message

女性の視点から、他の団体や発注者などとも意見を交わしつつ活動中です。女性が幅広く活躍できる可能性を広げ、働きやすい環境づくりを進めることで、男女いずれにとっても魅力ある建設業の実現を目指しています。



県外で実施された「東京外環プロジェクト・女性技術者の会」との、合同現場研修会。



アイメッセ山梨にて行われた「第4回建設まつり」の女性活躍推進ブース。



ICT土工体験講座を通じ、発注者女性技術職員と「けんせつ小町甲斐」との意見交換会を実施した。



CASE 10

(一社)長野県建設業協会 女性部会



長野県建設業協会 女性部会
Nagano Construction Industry Woman's sectional meeting



経営者から技術者、事務職員など、様々な立場が集まる女性部会員の仲間たち

～啓発・交流活動を通し県内建設女性を応援～

代表者	木下 修
代表者の所属	一般社団法人長野県建設業協会 会長
構成員・職種	会員企業の女性経営者及び女性の技術者・事務職員など
構成人数	15名
設立・沿革	平成27年7月30日

主な活動内容

長野県の建設業に係わる女性を中心に平成27年7月に設立された(一社)長野県建設業協会の内部組織。女性が働く現場の見学会や建設業で働く女性のためのセミナーの開催、WEBを活用した広報活動等に取り組んでいる。

平成30年(2018年)度の活動実績

女性が参加する現場見学会、育休・介護休暇等働き方改革を含んだ法令を学ぶセミナー等を開催した。

- 建設業で働く女性のための現場見学会を開催。75名参加(10月)
- 長野高専女子生徒との意見交換会(11月)
- 建設業への就職、再就職の支援イベント(現場見学会)を2回開催
- 建設業で働く女性のための基礎知識セミナーを開催。52名参加(2月)
- 建設業で働く女性へのインタビュー記事をHPへ掲載(隔月)



建設業で働く女性のための現場見学会

令和元年(2019年)度の活動予定

評価の高い現場見学会及びセミナーの内容をさらに拡充するとともに、県内の地域単位における女性のネットワーク環境の構築を図る。

- 女性が活躍する現場の見学会の開催
- 建設業への就職、再就職の支援イベント(現場見学会)の開催
- 建設業で働く女性のための基礎知識セミナーの開催
- ホームページを通じての広報活動
- 女子高校生との意見交換会の実施



URL <http://choken-woman.jp/>

Message

それぞれの活動は、多くの人と交流ができることで大変好評を頂いています。これからも女性が生き生きと働ける様、活動を行っていきます。





にいがた土木女子会議 (NDJ 会議)

～平成 29 年発足、県内ドボジョの魅力向上を目指す～

金の概要

代表者	瀬戸 民枝
代表者の所属	新潟県十日町地域振興局 地域整備部
構成員・職種	新潟県土木部、(一社)新潟県建設業協会 女性部会、(一財)新潟県建設技術センターに所属する女性技術職員、職員等
構成人数	500 名以上
設立・沿革	平成 29 年 6 月設立



平成 29 年 6 月 16 日)のキックオフ会議に集まった設立メンバーが集う

主な活動内容

新潟県庁や新潟県建設業協会の女性技術者等を中心とした県内の土木建設業で働く女性のネットワーク。意見交換会や業界の PR 活動等を通じて、土木建設業のイメージアップ、女性の働く環境の改善や社会的地位向上の実現を目指している。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

県内各地で活躍する女性技術者・技能者等の横のつながりを強化するため、交流会を開催し情報共有を図るとともに、学生向けに土木建設業の魅力をアピールする出前講座を開催。

- 中学生・高校生向けの「土木出張 PR」を 22 校で実施 (5 月～11 月)
- 女性活躍をテーマとした講演会・交流会の開催 (6 月、1 月)
- 女性が働きやすい職場環境についてアンケート調査実施

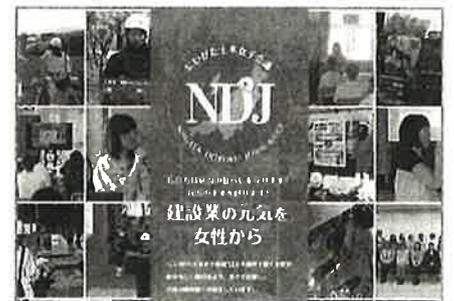
令和元年(2019 年)度の活動予定

地域を支え暮らしを守る土木建設業の真の魅力とやりがいや次世代を担う学生に伝えるため、県内の中学・高校において出張 PR 活動を引き続き積極的に行う。

- 中学生・高校生向けの土木出張 PR の開催
- 講演会・交流会の開催
- 女性が働きやすい職場環境について調査・提言



「土木出張 PR」では、女性職員が積極的に土木の魅力 PR している。



URL <http://ndj-kaigi.com/>

Message

“にいがた土木女子会議”では、「建設業の元気を女性から」をスローガンに、土木業界で働く女性が自分らしく働けるよう、全力で応援し、交流の輪を繋ぐ活動をしています！





(一社)新潟県建設業協会 女性部会

～設立から 20 年、啓発や交流活動で実績を重ねる～

会の概要	
代表者	斎藤 奈々子
代表者の所属	(株)山嘉土建 取締役総務部長
構成員・職種	一般社団法人新潟県建設業協会会員企業の女性職員
構成人数	529 名 (2018 年 6 月)
設立・沿革	平成 11 年 10 月

主な活動内容

新潟県の建設業に係わる女性が中心となり、20 年前から活動を続けてきた (一社) 新潟県建設業協会の内部組織。「イメージアップ」、「社会貢献」、「自己啓発」をキーワードに活動し、県内の女性のネットワークの強化・拡大に大きく貢献してきた。

平成 30 年 (2018 年) 度の活動実績

女性の集い・小学生の現場見学会・中学生等の出前講座など建設業のイメージアップ活動、県内で働く女性の交流を促す懇談会を実施。

- 第 20 回「女性の集い」講演会の開催 (6 月)
- ブロック別懇談会 (県内 3 地区別の意見交換会) の開催
- 小学生の現場見学会の実施
- 中学生等を対象とした出前講座の実施

令和元年 (2019 年) 度の活動予定

「イメージアップ」、「社会貢献」、「自己啓発」を基本とする活動を拡充し、女性のネットワークをより一層強化する。

- 第 21 回「女性の集い」講演会の開催
- ブロック別懇談会 (県内 3 地区別の意見交換会) の開催
- 小学生の現場見学会の実施
- 中学生等を対象とした出前講座の実施
- レンタル業者との意見交換会による現場トイレの開発



大盛会となった第 20 回「女性の集い」の講演会



小学生を対象とした現場見学会を実施



URL <http://www.shinkenkyo.or.jp/gyoumu/josei/index.html>

Message 私たち女性が働きやすく、働き続けることができる職場づくりを進めるとともに、地域別の意見交換会や小・中・高校生向けのイベントなどを拡充し、建設産業の魅力を感じ、理解を深めていただけるよう、女性部会として活動していきたいと考えております。





とっとり建設 じよせい ☆ 女星ネットワーク

～柔軟な発想と感覚で、若者に建設産業の魅力を発信～

会の概要

代表者	井中 玉枝
代表者の所属	(株)井中組 取締役、鳥取県中部建設業協会女性部 部長
構成員・職種	建設産業に携わる女性
構成人数	約 60 名
設立・沿革	平成 31 年 4 月 23 日設立

主な活動内容

鳥取県の建設産業で働く女性を中心となり、平成 31 年 4 月に設立された。柔軟な発想と感覚で、建設産業の魅力を発信し、次代を担う人材の地域定着を図るとともに、建設産業の活性化や地域社会の発展に貢献する活動に取り組む。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

働きやすい環境づくりに向けた意見交換会や勉強会を実施し、連携を強化した。広域のネットワーク設立も視野に入れ、県外の女性グループ等とも交流。地域の児童クラブや図書館では「けんせつ絵本のおはなし会」を開催し、子どもたちに建設産業の魅力を発信した。

- 「建設現場での生産性向上における女性社員の取組について」をテーマに勉強会 (12 月)
- 「建設産業女性活躍推進セミナー全国大会」報告会、「くらしでミーティング」意見交換会 (2 月)
- 児童クラブ 3 か所、図書館 5 か所で「けんせつ絵本のおはなし会」を開催

令和元年(2019 年)度の活動予定

引き続き、「けんせつ絵本のおはなし会」を開催するとともに、高校生・大学生等への意見交換会や現場見学会、働き方改革についての講演会を予定。建設産業における女性活躍推進に努める。

- 高校生、大学生等との意見交換会
- 受発注者、女子学生合同での現場見学会
- 「働き方改革」講演会
- 「けんせつ絵本おはなし会」の開催

Message

鳥取県内の建設産業で活躍している女性の皆様のご参加をお待ちしております。建設産業が「働きやすい職場」、「選ばれる職場」となるように、一緒に楽しみながら活動していきましょう！



経営者・技術者・事務職員等様々な立場が集まった、令和元年 5 月 23 日の「とっとり建設・女星ネットワーク発足記念式」



国土交通省「建設産業女性活躍セミナー」の報告会、及び同中国地方整備局「くらしでミーティング」の意見交換会。



子どもたちに建設産業の役割や魅力を伝える「けんせつ絵本のおはなし会」を、児童クラブ 3 か所、図書館 5 か所で開催。





しまね建設産業 イメージアップ女子会

～カレンダーや冊子で建設産業の魅力向上を図る～

会の概要

代表者	川井 香織
代表者の所属	川井香織建築設計事務所 代表
構成員・職種	建設産業に携わる女性
構成人数	22名（平成30年3月1日現在）
設立・沿革	平成26年に発足

主な活動内容

土木・建築業に携わる県内の女性約20名が平成26年に結成した。建設産業のイメージアップや担い手確保のため、女性技術者等をモデルとしたカレンダーや冊子を制作・配布するなどイメージアップのためのPR活動に取り組んでいる。

平成30年(2018年)度の活動実績

建設業の魅力を発信する活動のほかにも、女性同士の交流の場を設けたり、高校生向けの出前講座や就職イベントへ参加したりするなど、女性の入職促進に向けた活動を実施。

- 小学生を対象にしたDIY教室の開催(7月)
- 工業高校、農林高校の女子生徒との意見交換会(6月、10月)
- 「建設産業イメージアップカレンダー2019」の発行(10月)
- 「しまね建設女子図鑑 vol.4」の発行
- 就職フェア（東京・大阪・広島）に出展

令和元年(2019年)度の活動予定

建設業が、「島根でやりたい職業No.1」となることを目指し、建設業のイメージアップにつながる活動を継続して取り組んでいく。

- 女性技術者交流会の開催
- 小学生を対象にしたDIY教室の開催
- 「建設産業イメージアップカレンダー2020」の発行
- 「しまね建設女子図鑑 vol.5」の発行
- 学生との意見交換会

Message

建設産業のイメージアップのため手さぐりで活動しています。私たちのしているような活動が全国に広がり、仲間が増えるとうれしいです。



「建設産業イメージアップカレンダー2019」を発行



工業高校女子生徒との意見交換会を開催



小学生を対象にしたDIY教室



CASE 15

なでしこ BC 連携 (Business Continuity)

～女性の視点で考える災害対応と事業継続～

会の概要

代表者	橋本 美春
代表者の所属	株式会社大竹組 工事主任
構成員・職種	徳島県、岡山県、和歌山県に所在する建設企業等 13 社に所属する女性の技術者・技能者、事務職員など
設立・沿革	平成 27 年 2 月設立

主な活動内容

「なでしこ BC 連携」は、災害時に地域の枠を超えて協力体制を整えるため、徳島県・岡山県・和歌山県の建設業者らが設立した関係体である。「なでしこパトロール」をはじめ、意見交換や学習会等に取り組んでいる。

平成 30 年 (2018 年) 度の活動実績

特徴的な活動は、連携企業の業務内容の理解と社員交流を目的とする「なでしこパトロール」の実施。各社の女性が互いの工事現場をパトロールし、女性目線で職場環境・衛生面を評価、改善を促す。併せて、防災訓練等も実施した。

- BCP 研究部会 応急担架作成訓練に参加(7 月)
- 意見交換会を開催(8 月)
- なでしこパトロール(10 月、12 月、1 月)
- 女性職員による情報収集・整理訓練(12 月)
- ICT 現場学習会・炊き出し訓練を実施(12 月)

令和元年 (2019 年) 度の活動予定

引き続き、「なでしこパトロール」を積極的に実施する。さらに、情報発信を強化することで質の高い連携体制を構築する。

- なでしこパトロールやミーティングの実施
- Facebook による情報発信の強化
- BCAO(事業継続推進機構)地域勉強会への参加

Message

女性目線で現場のチェックを行う「なでしこパトロール」は、工事現場の作業環境改善や各社社員同士の相互理解にも繋がっています。また、これらの活動を通して女性の役割や強みを確立することで、建設業への女性雇用促進を図っています。



堤防護岸工事現場のパトロールに参加した女性職員たち



炊き出し訓練の様子



URL <https://nadeshikobc.com>





(一社)愛媛県建設業協会 女性部会

～女性たちが地域のため奉仕活動に取り組む～

会の概要	
代表者	藤田 由美 (部会長)
代表者の所属	株式会社藤田組 代表取締役
構成員・職種	愛媛県建設業協会会員の妻及び子(女性に限る)、協会事務局女性職員、会員事業所女性従業員
構成人員	287名
設立・沿革	昭和45年4月1日



「交通茶屋」の実施風景。ドライバーに記念品の手渡しと交通安全の呼びかけを行った。

主な活動内容

昭和45年の結成以来、(一社)愛媛県建設業協会に関わる女性たちの専門の組織として、半世紀にわたり活動を継続。社会貢献を通じて、女性ならではの力を地域に活かそうと、交通安全、環境美化、献血などの奉仕活動に取り組んでいる。

平成30年(2018年)度の活動実績

警察署や交通安全協会などとの連携のもと、女性がお茶や記念品を配布しながらドライバー等に交通安全を呼び掛ける「交通茶屋」を、愛媛県内各地の道路沿いで実施した。他に地域の清掃奉仕活動や、献血運動への協力を行った。

- 「交通茶屋」による、ドライバー等への交通安全の呼び掛け(愛媛県内各地で実施)
- 各地域における清掃奉仕の活動(ゴミ拾い、除草など)
- 献血運動への協力

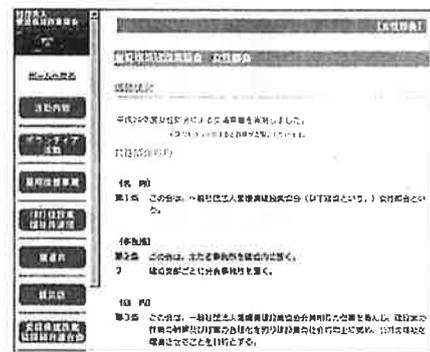
令和元年(2019年)度の活動予定

引き続き、交通茶屋、清掃奉仕活動、献血運動への協力を軸に、地域における社会貢献活動を進める。

- 愛媛県内各地で「交通茶屋」による交通安全の呼び掛け
- 清掃奉仕活動の実施、及び献血運動への協力



警察・交通指導員等の協力のもと、女性部会員が、交通安全の啓発に努めた。



URL <http://www.himekenkyo.or.jp/female/>

Message

「交通茶屋」での、女性ならではの優しい交通安全の呼び掛けなど、地域に暮らす人々を思いやる心を大事に、奉仕活動に取り組んでいます。





やまぐち建設産業 女性の活躍支援ネットワーク

～産学公が連携し建設業への道を志す女性を応援～

会の概要	
代表者	山口県
代表者の所属	山口県土木建築部（事務局）
構成員・職種	山口県土木建築部、(一社)山口県建設業協会、女性入職促進委員会、山口労働局職業安定部、山口しごとセンター
設立・沿革	平成 27 年 7 月設立

主な活動内容

女性の入職促進や就労継続等に向けた環境整備の推進を目的に、産学公が連携して、各種活動に取り組んでいる。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

女性も活躍できる建設業の理解を深めてもらうため、高校生を主な対象として、けんせつ小町との座談会や現場見学会などの取組を進めた。

- 出前授業「建設ゼミナール」(5 月～9 月)
- 建設業界研究セミナー(6 月)
- 親子で行く工事現場見学会(7 月)
- けんせつ小町との座談会(8 月)
- 冊子「女性もやっちょる建設業！」の配布(6 月)

令和元年(2019 年)度の活動予定

これまでの取組を引き続き実施するとともに、従前の「建設業界研究セミナー」に代えて、建設 ICT・技能の体験に加え、県内建設企業が自社の魅力を高校生に PR する「建設業体験交流セミナー」を開催し、県内建設産業への更なる入職促進を図る。

- 「やまぐち建設産業魅力発見フェア」の開催



職人と一緒に大工や鉄筋などの建設技能を体験できる業界研究セミナー



仕事内容や職場環境について、女性就業者(けんせつ小町)と意見交換する女子高生たち



夏休みに開催したダム建設現場の見学には、多くの親子が参加した

Message

建設業に興味のある皆さん。誇り高いプロ集団の一員となり一丸となってモノを造る喜びを、あなたも味わってみませんか。





けんちくけんせつ女学校

～WEB と研修によるカリキュラムで技術・技能者を育成～

会の概要	
代表者	籠田 淳子
代表者の所属	有限会社ゼムケンサービス 代表取締役
構成員・職種	女性の一級・二級建築士、技術者、技能者
構成人数	15名
設立・沿革	平成30年4月設立

主な活動内容

同校の目的は、女性の技術者・技能者を育成し活躍の場を作ること。eラーニングと建設企業でのインターンシップをセットにしたカリキュラムによって、女性が現場に立つために必要な知識と技術の習得をサポートする。

平成30年(2018年)度の活動実績

女性活躍推進に向けた企業向けセミナーを開催し、経営者や建設業で働く女性からフィードバックを集めた。また、複数都市や海外の建設会社・学生へのインタビューも行い、対象企業の規模を設定したカリキュラムや教材の検討、作成に努めた。

- 全国各地建設業の受講対象の確定とカリキュラムの作成
- 受講生の募集と女性技術者・技能者受け入れ企業の募集
- 企業経営者・管理層向けの無料セミナーの開催

令和元年(2019年)度の活動予定

平成31年4月23日開校。福岡を皮切りに、全3回2か月間のベーシックコースを主要都市圏で開催する。アドバンスコースの検討やeラーニングも開始予定。また、女性技術者・技能者受け入れ企業へのコンサルティングに加え、ダイバーシティマネジメント人材育成企業の登録や、業界で働く女性・入職を希望する女性のネットワーク強化にも努める。

- 福岡にて開校(4月23日)
- ベーシックコースの開催
- 女性技術者・技能者受け入れ企業の女性活躍の基盤整備

Message 建築と建設の現場で生き生きと働く女性がたくさん増えること、そういう女性と積極的に仕事をしたいと考える法人や個人が増えること、それが私たちの願いです。



特別セミナーの案内



ベーシックコースと講演会の申込書



URL <https://kenkenjo.jp/greeting>

ながさき建設女子ネットワーク よりより



ネットワークの愛称
にちなんだロゴ

～産学官で長崎県内の女性技術者・技能者を支援～

金の部	
代表者	長崎県
代表者の所属	長崎県土木部建設企画課 & 長崎県建設産業団体連合会
構成員・職種	産：長崎県建設産業団体連合会加入 12 団体
	学：長崎大学、工業高校
	官：国交省、長崎県、6 市
構成人数	234 名
設立・沿革	平成 29 年 2 月 24 日設立



建設業(産)、教育(学)、行政(官)から集まったWGのメンバーたち

主な活動内容

産学官連携建設業人材確保育成協議会の「女性活躍推進検討WG」の一環として設置された女性技術者・技能者ネットワークである。設立は平成 29 年、女性の入職促進や処遇改善・定着に向けた施策の検討を進めている。

平成 30 年(2018 年)度の活動実績

女性をもっと活躍できる職場環境を改善するにあたり、女性の視点から課題を解決していくため、現場見学会や意見交換会を実施。日常の業務ではなかなかできない意見交換、情報共有を行うことができる場を設定した。

- 女性活躍推進検討 WG 会議を 2 回開催(9 月、2 月)
- 女性イベント(現場見学・意見交換会)を 3 回開催
- 産学官連携建設業人材確保育成協議会(第 2 回)への出席



11 月に開催した長崎地区交流会には、約 30 名が出席。現場見学を行った後、ワークショップ形式の意見交換会を実施した

令和元年(2019 年)度の活動予定

平成 30 年度実施したアンケート等を参考に現場見学会や意見交換会を充実させ、女性技術者・技能者の【活躍の推進・継続】に向けた職場環境改善や技術力アップへの情報共有を行う

- 女性活躍推進検討 WG 会議の開催(2 回予定)
- 女性イベント(現場見学・意見交換会) (3 回予定)
- 産学官連携建設業人材確保育成協議会への活動報告



トンネル工事の現場を見学した時の集合写真

Message 平成 28 年度より女性が建設業で活躍できる環境づくりのための課題解決に向けた取組の一つとして、県内の女性技術者・技能者によるネットワークづくりを行っています。平成 29 年度に、ネットワークの愛称を“よりより”としました。





熊本県建設産業団体連合会 くまもと建麗会

～熊本県内の建設産業で働く女性達が魅力を発信～

会の概要	
代表者	森山 澄江
代表者の所属	大政建設株式会社 代表取締役社長
構成員・職種	熊本県内の建設産業で働く女性(技術者、営業、事務など)
構成人数	60名(平成31年4月1日時点)
設立・沿革	平成27年10月設立、平成29年2月会の名称決定



イメージカラーであるピンクのユニホームに身を包んで

主な活動内容

熊本県建設産業団体連合会が、県内の建設業に携わる女性同士のネットワークとして設置した「くまもと建麗会」。女性目線で建設産業の魅力を発信し、女性の担い手の確保と働きやすい環境整備に向けた活動を行なっている。

平成30年(2018年)度の活動実績

年2回の意見交換会、現場で作業する女性職員ならではの悩みである日焼け対策講習、技術力向上を目的とした研修会等を実施し、活動充実を図った。また、現場見学会・交流会では、県内高校の女子生徒と活発な意見交換を行うことができた。

- 意見交換会&講演会「日焼け対策講座」(4月)
- 熊本県工業系高校女子生徒との現場見学・交流会(8月)
- 江津湖清掃ボランティア活動&会員研修・交流会(11月)
- パンフレット「建設業で見つけた! 私らしい働き方」の制作



工業系高校女子生徒との交流会

令和元年(2019年)度の活動予定

会員の参加機会を増やすため、年6回の研修会を予定している。また立野ダムへの現場見学会や、ボランティア活動も実施する。昨年末に立ち上がった建設産業女性活躍推進ネットワークにも参加予定。

- 会員研修の実施(年6回予定)
- 現場見学会の開催(立野ダム)
- ボランティア活動、ノベルティグッズの制作等



URL <http://kumakenjob.com/kenreikai/>

Message 会社や職種が違って、建設産業で働く女性の方々の集まりなので共感できるポイントがたくさんあります。一緒に楽しみながら横のつながりを広げませんか?多くの方のご入会をお待ちしております。



